

# 地域医療の現場から

「腰が痛い」「もう歳だから」  
このような会話をよく耳に  
します。

腰の痛みには様々な原因が  
あり、そのひとつに脊椎圧迫  
骨折があります。頻繁にみら  
れる骨折で、転倒を機に腰痛  
で歩行できなくなり、救急車  
で病院に搬送されます。レン  
トゲンを撮ると背骨が骨折し  
ており、入院を余儀なくされ  
ます。少し動いただけで激痛



セコメディック病院  
整形外科

が走り、本人でなくてもその  
痛みが伝わってくる程です。  
脊椎とは背骨を構成するひ

とつひとつの骨で、脊髓(神  
経)を保護しています。積み  
木のように重なった脊椎が、  
転倒や交通事故で折れてしま  
い、複数個所にわたることも  
あります。立ち上がれば垂直

## 「腰が痛い」脊椎圧迫骨折

に負荷がかかり、体をねじれ  
ば回旋性に負荷がかかりま  
す。当然、体を動かすときに  
痛みを強く感じ、脊髄損傷を  
引き起こすこともあります。  
診断はレントゲン撮影で行い  
ますが、なかにはCTやMR

I撮影後、初めて骨折が  
明らかになる患者様も少  
なくありません。「いつ  
のまにか骨折」という言  
葉もマスコミを通して浸  
透してきていますが、骨  
粗鬆症が関連していたり  
すると、気が付かずに骨  
折していたということが

あります。治療はコルセ  
ット固定・リハビリ・内  
服薬で行われ、手術が必  
要なケースもあります。  
脊椎圧迫骨折は何より  
も、転倒防止、食事・運  
動、骨粗鬆症治療などの  
予防が大切です。毎日の  
ウォーキングを課すのは  
至難ですが、「ちよつと

歩いてみる」など、日常生活  
の中で変えられる行動もあり  
ます。  
ライフスタイルを大きく変  
えることは大変ですが、痛く  
なったら病院に行けば良いの  
ではなく、予防をしっかりと  
行うことも大切な治療です。  
健康寿命を伸ばすため、普段  
の生活で病気や事故に対する  
防止策を立て、未然に防ぎ、  
今後の方向性がつけられる診  
療が大切です。

### 医療講演会

「骨粗鬆症と腰痛に  
ついて」

8月24日(月) 14時半/  
船橋アリーナ/講師：蔵淵  
智和医師/無料/予約不  
要/Tel 457-9900

蔵淵 智和